2027年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年８月７日

上場会社名	株式会社ヒラノテクシード		上場取引所　東
コード番号	6245	ＵＲＬ　https://www.hirano-tec.co.jp/	
代表者	（役職名）取締役社長	（氏名）安居宗則	
問合せ先責任者	（役職名）取締役　執行役員コーポレート部門長	（氏名）原昌史	ＴＥＬ　0745-57-0681
配当支払開始予定日	ー		

決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第１四半期の連結業績（2026年４月１日～2026年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期第１四半期	6,083	△43.3	147	△82.0	220	△75.5	163	△74.5
2026年３月期第１四半期	10,719	△11.4	821	181.1	900	110.6	641	95.1

（注）包括利益　2027年３月期第１四半期　863百万円（16.4%）　2026年３月期第１四半期　741百万円（19.0%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期第１四半期	10.78	ー
2026年３月期第１四半期	42.40	ー

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期第１四半期	53,873	39,627	73.6
2026年３月期	57,785	39,400	68.2

（参考）自己資本　2027年３月期第１四半期　39,627百万円　2026年３月期　39,400百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	ー	42.00	ー	42.00	84.00
2027年３月期	ー				
2027年３月期（予想）		42.00	ー	42.00	84.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	13,000	△28.4	800	△33.8	900	△29.4	600	△33.4	39.65
通期	25,000	△22.6	1,500	△6.2	1,600	△6.3	1,100	△16.3	72.69

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
　　新規　ー社　（社名）、除外　ー社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
　① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
　② ①以外の会計方針の変更　：無
　③ 会計上の見積りの変更　：無
　④ 修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期１Ｑ	15,394,379株	2026年３月期	15,394,379株
② 期末自己株式数	2027年３月期１Ｑ	256,592株	2026年３月期	256,504株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年３月期１Ｑ	15,137,853株	2026年３月期１Ｑ	15,124,196株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の２ページから３ページの「１．経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
（４）継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 10
（追加情報） …… 10
（重要な後発事象） …… 10
３．補足情報 …… 11
生産、受注及び販売の実績 …… 11

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の底堅い推移を背景に、個人消費は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、物価上昇の長期化による消費マインドへの影響や国内金利の上昇を受け、投資に対する慎重な姿勢も見られ、景気の本格的な回復には至らない状況となりました。

また、企業活動においては人手不足への対応やＡＩ関連投資や省力化・省人化への対応、業務効率化を目的としたＤＸ投資は底堅く推移したものの、エネルギー価格や原材料価格の高止まりに加え、為替相場の変動などにより、先行きに対する不透明感が継続いたしました。

世界経済においては、米国における通商・関税政策の動向や各国金融政策の先行き、為替・金融市場の変動等を背景に、設備投資には慎重な姿勢が見られました。欧米諸国ではインフレ率の鈍化により金融政策の転換が意識されるなか、高金利の影響が個人消費や設備投資に影響し、中国では不動産市場の停滞が長期化しており、内需は限定的な回復にとどまりました。さらに、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東地域の地政学的緊張を背景に、エネルギー価格および原材料価格は高止まり傾向で推移しており、企業を取り巻く環境の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、『将来的な成長への事業基盤の確立』を2026年度の新たなスローガンに掲げ、収益源の多様化、費用構造改革、組織力強化、生産性向上を目指しスタートいたしました。当第１四半期連結会計期間は前期以前から継続する北米ＥＶ市場の設備投資計画の見直し等の影響がぬぐえない状況であります。一方で、電子材料関連をはじめとした一部産業分野においては堅調な需要も見られ、市場環境の変化に対応した受注活動及び収益性の改善に努めてまいりました。

その結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は6,083百万円（前年同期比43.3％減）となり、利益面では営業利益は147百万円（前年同期比82.0％減）、経常利益は220百万円（前年同期比75.5％減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は163百万円（前年同期比74.5％減）となりました。

エネルギー分野を中心とした北米での電極塗工装置の付帯工事については比較的堅調でありましたが、顧客の新規設備投資の計画が減少した事が影響し機械装置の売上高は厳しいものとなりました。利益におきましては、前期に引き続き中長納期案件に伴う産業資材や人件費の高騰、納期の延期要請等に伴う保管場所や外注先の確保等の経費などが影響したものの、一部案件において受注額の見直しがなされたことにより利益の下振れが一定程度緩和されました。

当第１四半期連結累計期間における受注高は7,105百万円（前年同期比112.5％増）、受注残高は32,672百万円（前期末比3.2％増）となりました

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（塗工機関連機器）

当セグメントは、ＥＶ市場の減速に伴う北米主要顧客の設備投資計画の見直し等により、売上高は4,673百万円（前年同期比50.2％減）、うち国内は992百万円（前年同期比21.5％減）、輸出は3,680百万円（前年同期比54.7％減）となりました。利益面におきましては、セグメント利益は、売上高の減少に伴い、355百万円（前年同期比68.0％減）となりました。

受注残高につきましては、17,247百万円（前期末比17.5％減）、うち国内は5,766百万円（前期末比9.1％減）、輸出は11,481百万円（前期末比21.2％減）となりました。

（化工機関連機器）

当セグメントは、活発なＡＩ関連投資やＤＸ関連投資を背景とする電子材料関連市場の成膜装置を中心に輸出が堅調に推移し、売上高は1,130百万円（前年同期比10.8％増）、うち国内は312百万円（前年同期比47.2％減）、輸出は818百万円（前年同期比91.1％増）となりました。セグメント利益は、182百万円（前年同期比71.7％増）となりました。

受注残高につきましては、14,721百万円（前期末比43.6％増）、うち国内は4,023百万円（前期末比60.0％増）、輸出は10,698百万円（前期末比38.3％増）となりました。

（その他）

当セグメントは、染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造などを行っております。

売上高は278百万円（前年同期比9.4％減）となりました。売上高の減少により、セグメント損失は1百万円（前年同期はセグメント利益27百万円）となりました。

受注残高につきましては、703百万円（前期末比43.0％増）となりました。

（２）当四半期の財政状態の概況

（資産）

流動資産は前連結会計年度末に比べ4,657百万円減少し、38,238百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が1,262百万円、前渡金が139百万円それぞれ増加したこと、並びに売上債権及び契約資産が6,084百万円減少したことによります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ745百万円増加し、15,635百万円となりました。その主な要因は、投資その他の資産が842百万円増加したこと、及び有形固定資産が55百万円、無形固定資産が41百万円それぞれ減少したことによります。

（負債）

流動負債は前連結会計年度末に比べ4,256百万円減少し、12,762百万円となりました。その主な要因は、仕入債務が357百万円、短期借入金が3,390百万円、未払法人税等が342百万円それぞれ減少したことによります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ116百万円増加し、1,482百万円となりました。その主な要因は、その他に含まれる繰延税金負債が320百万円増加したこと、及び長期借入金が106百万円、退職給付に係る負債が55百万円それぞれ減少したことによります。

（純資産）

純資産は前連結会計年度末に比べ227百万円増加し、39,627百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を163百万円計上したこと、前連結会計年度に係る配当金を635百万円支払ったこと、及びその他有価証券評価差額金が677百万円増加したことによります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の業績予想につきましては、2026年５月12日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

また、当社が販売する塗工機関連機器及び化工機関連機器等は受注生産であり、顧客の指定納期や発注時期も様々であります。よって各四半期において売上高及び受注高が同水準とならない場合があります。

（４）継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （2026年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,131,482	13,394,088
受取手形、売掛金及び契約資産	27,232,483	21,396,894
電子記録債権	744,765	495,786
有価証券	300,000	300,000
仕掛品	59,602	63,115
原材料及び貯蔵品	156,436	156,582
前渡金	1,143,517	1,282,633
その他	1,156,018	1,163,129
貸倒引当金	△28,772	△14,098
流動資産合計	42,895,534	38,238,130
固定資産		
有形固定資産	7,959,258	7,903,978
無形固定資産	372,218	330,535
投資その他の資産		
投資有価証券	5,603,658	6,580,018
破産更生債権等	478,477	478,477
その他	954,564	820,665
貸倒引当金	△478,477	△478,477
投資その他の資産合計	6,558,222	7,400,683
固定資産合計	14,889,699	15,635,198
資産合計	57,785,234	53,873,328

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （2026年６月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,369,290	4,181,084
電子記録債務	330,320	160,633
短期借入金	3,500,000	110,000
１年内返済予定の長期借入金	575,376	537,916
未払法人税等	379,271	36,529
前受金	5,073,755	4,906,532
賞与引当金	291,220	94,935
製品保証引当金	305,732	265,640
その他	2,194,497	2,469,532
流動負債合計	17,019,464	12,762,804
固定負債		
長期借入金	582,960	476,696
役員退職慰労引当金	80,650	55,554
退職給付に係る負債	317,448	262,446
資産除去債務	52,502	52,779
その他	332,181	635,224
固定負債合計	1,365,742	1,482,701
負債合計	18,385,206	14,245,506
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,847,821	1,847,821
資本剰余金	1,403,105	1,403,105
利益剰余金	33,009,020	32,536,483
自己株式	△297,893	△297,893
株主資本合計	35,962,054	35,489,517
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,158,954	3,836,539
為替換算調整勘定	52,028	80,901
退職給付に係る調整累計額	226,989	220,863
その他の包括利益累計額合計	3,437,973	4,138,304
純資産合計	39,400,027	39,627,822
負債純資産合計	57,785,234	53,873,328

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年６月30日）
売上高	10,719,438	6,083,032
売上原価	8,776,491	5,129,113
売上総利益	1,942,946	953,919
販売費及び一般管理費	1,121,224	805,956
営業利益	821,722	147,962
営業外収益		
受取利息	365	635
受取配当金	91,651	96,398
その他	8,240	25,097
営業外収益合計	100,257	122,132
営業外費用		
支払利息	20,688	14,609
固定資産除却損	335	32,016
その他	330	3,250
営業外費用合計	21,354	49,876
経常利益	900,625	220,217
税金等調整前四半期純利益	900,625	220,217
法人税、住民税及び事業税	251,426	34,901
法人税等調整額	7,913	22,061
法人税等合計	259,339	56,963
四半期純利益	641,285	163,254
親会社株主に帰属する四半期純利益	641,285	163,254

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年６月30日）
四半期純利益	641,285	163,254
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	156,653	677,584
為替換算調整勘定	△56,527	28,873
退職給付に係る調整額	421	△6,126
その他の包括利益合計	100,548	700,331
四半期包括利益	741,833	863,585
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	741,833	863,585
非支配株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　2025年４月１日　至　2025年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	塗工機関連機器	化工機関連機器	その他	
売上高				
一時点で移転される財	5,966	20,699	247,084	273,749
一定の期間にわたり移転される財	9,386,037	999,731	59,919	10,445,688
顧客との契約から生じる収益	9,392,003	1,020,430	307,004	10,719,438
その他の収益	－	－	－	－
外部顧客への売上高	9,392,003	1,020,430	307,004	10,719,438
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－
計	9,392,003	1,020,430	307,004	10,719,438
セグメント利益	1,112,573	106,320	27,237	1,246,131

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,246,131
全社費用（注）	△424,408
四半期連結損益計算書の営業利益	821,722

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　2026年４月１日　至　2026年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	塗工機関連機器	化工機関連機器	その他	
売上高				
一時点で移転される財	27,055	62	235,355	262,472
一定の期間にわたり移転される財	4,646,842	1,130,893	42,824	5,820,560
顧客との契約から生じる収益	4,673,897	1,130,955	278,179	6,083,032
その他の収益	－	－	－	－
外部顧客への売上高	4,673,897	1,130,955	278,179	6,083,032
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－
計	4,673,897	1,130,955	278,179	6,083,032
セグメント利益又は損失（△）	355,922	182,523	△1,922	536,523

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	536,523
全社費用（注）	△388,561
四半期連結損益計算書の営業利益	147,962

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）
該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）
当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産にかかる償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年６月30日）
減価償却費	197,837千円	196,179千円

（追加情報）
該当事項はありません。

（重要な後発事象）
当社は、2026年７月27日開催の取締役会において、下記のとおり、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分（以下「処分」といいます。）を行うことについて決議いたしました。

１．処分の概要

(1) 処分期日	2026年８月26日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式　10,713株
(3) 処分価額	1株につき1,626円
(4) 処分総額	17,419,338円
(5) 処分先及びその人数 並びに処分株式の数	取締役（監査等委員である取締役及び社外取締役を除く）　４名　6,693株 取締役を兼務しない執行役員　６名　4,020株

２．処分の目的及び理由
当社は、2019年５月20日開催の取締役会において、当社の監査等委員である取締役及び社外取締役を除く取締役（以下「対象取締役」といいます。）に対する中長期的なインセンティブの付与及び株主価値の共有を目的として、当社の対象取締役を対象とする新たな報酬制度として、譲渡制限付株式報酬制度（以下「本制度」といいます。）を導入することを決議し、また、2019年６月26日開催の第95回定時株主総会において、本制度に基づき、譲渡制限付株式取得の出資財産とするための金銭報酬として、対象取締役に対して、年額40,000千円以内の金銭報酬債権を支給すること及び譲渡制限付株式の譲渡制限期間を30年間とすることにつき、ご承認をいただいております。
なお、当社は、2023年５月12日開催の取締役会において、当社の執行役員（取締役兼務の執行役員を除きます。）に対しても、本取締役向け株式報酬制度と同様の譲渡制限付株式報酬制度の導入を決議しております。

３．補足情報

生産、受注及び販売の実績

① 生産実績

当第１四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高（千円）	前年同期比（%）
塗工機関連機器	4,032,378	△47.6
化工機関連機器	875,609	+1.8
その他	221,125	△1.6
合計	5,129,113	△41.6

（注）金額は生産原価で、上記の内には外注生産によるものも含んでおります。

② 受注実績

当第１四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高（千円）	前年同期比（%）	受注残高（千円）	前期末比（%）
塗工機関連機器	1,013,300	△63.2	17,247,146	△17.5
化工機関連機器	5,602,726	+1,710.1	14,721,885	+43.6
その他	489,487	+75.3	703,241	+43.0
合計	7,105,514	+112.5	32,672,272	+3.2

（注）金額は販売価格によっております。

③ 販売実績

当第１四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高（千円）	前年同期比（%）
塗工機関連機器	4,673,897	△50.2
化工機関連機器	1,130,955	+10.8
その他	278,179	△9.4
合計	6,083,032	△43.3

（注）金額は販売価格によっております。